

○令和6年11月19日 環境建設委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

環境建設委員会では、今年度のテーマを「カーボンニュートラルの推進について」「河川砂防・下水道・港湾行政について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、長柄ダム〔綾川治水ダム建設事業〕（綾歌郡綾川町東分）の工事現場を訪問し、治水安全度の向上、流水の正常な機能維持を目的とした既設ダムの再開発（嵩上げ）の整備状況について、ドローンによる映像も利用しながら説明を受け、質疑を行った後、現場の視察を行いました。



次に、大倉工業株式会社丸亀第五工場（丸亀市蓬萊町）を訪問し、事業活動により排出される温室効果ガスを削減するための熱回収ヒートポンプ導入、蒸気ボイラー燃料をA重油から都市ガスへ転換する等の取組について説明を受けた後、工場を見学しながら質疑を行いました。



次に、上谷川〔砂防事業〕（善通寺市大麻町）の工事現場を訪問し、土砂災害発生時に土石流から人家や公共施設等を守るために砂防堰堤等を設置する事業の整備状況について説明を受け、質疑を行った後、現場の視察を行いました。

